



古城小だより

古城小HP
QRコード⇒



令和5年7月19日 No.5

夏休みは、普段できない体験のチャンスです。

14日（金）の授業参観及び学級懇談会では、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。今年度も、全学年で道徳の授業を展開させていただきましたが、子どもたちは保護者の方々が参観してくださったことにより、意欲的に取り組んでいたように感じました。

さて、1学期も残すところ、明日の終業式で最後となります。4月から、古城っ子たちは「よく、あ・そ・べ」のめあてのもと、様々な活動に頑張っており、取り組んできました。

そして、21日（金）からは、夏休みが始まります。今年の夏休みは42日間の長いお休みですので、まずは「早寝、早起き、朝ご飯」を基本とした規則正しい生活を心がけてほしいと思います。さらに、夏休みにしかできない挑戦をして、楽しい思い出をたくさんつくってほしいと願っています。

夏休みは、普段と違った体験をする中で、いろいろな人の出会いが待っています。先日の会議で、地域の方々から「子どもたちのあいさつが、とてもよくなった」との声もいただいています。夏休みもあいさつをとおして、様々な人とつながり、新しいことを学びながら成長してほしいものです。夏休みの間の指導、よろしくお願いいたします。

パラリンピアンを講師に福祉体験学習(6年生)を行いました。

7月7日（金）、6年生の総合学習で、パラリンピアン馬島 誠（まじま まこと）さんを講師としてお迎えし、あすチャレ！ジュニアアカデミー（日本財団パラスポーツサポートセンター主催）による福祉体験学習を行いました。前半の講話では、「できないことをできるようにする努力の大切さ」や「感謝の気持ちをもつことの大切さ」についてお話があり、子どもたちは真剣に聞いていました。また、後半の活動では、「仲間や相手のことをちゃんと考える」をテーマに、みんなが楽しめるゲームのルールを考え、実際に遊び、感想を発表しました。最後に、馬島さんがパラアイスホッケーの日本代表として出場した、バンクーバー2010冬季パラリンピックの銀メダルを直接触らせていただくなど、子どもたちは貴重な経験をすることができました。



今後も、様々な方々と触れ合う機会を大切に、子どもたちに福祉の心を育てていきたいと思っています。

読み聞かせボランティア活動について

今年度も、4月からボランティアの方々のご協力をいただきながら、読み聞かせ活動を実施しております。7月6日（木）も、8名のボランティアの皆さんが、各学年に分かれて絵本などの読み聞かせを行っていただき、子どもたちは興味関心をもちながら、本の世界に入り込むことができました。

今後も、月1～2回、木曜日の朝に実施していく予定です。



8月に通学路の合同点検を行います

先月は、古城小区通学路点検の事前調査について、ご協力いただき、ありがとうございました。昨年度も、保護者の皆様からいただいた声（危険箇所と状況）をもとに現地を確認し、市に要望したところですが、予算等の課題もあり、まだ十分な改善が進んでいない状況にあります。

今年度は、夏休み中の8月初旬に、警察署や市の道路関係者、そして区長及び学校関係者が集まり、事前調査の資料をもとに、合同で通学路の改善が必要な危険箇所を現地で点検し、対策などを検討する予定です。子どもたちの安全な登下校を確保できるよう、学校として強く要望していきたいと思っております。

10月20日（金）に引き渡し訓練を行います。

年度当初の年間行事予定には記載していませんでしたが、10月20日（金）の5時間目の授業終了後に、風水害や不審者等を想定し、保護者への引き渡し訓練を実施いたします。詳細については、9月に学校からおたよりでご連絡します。

ご多用の中、申し訳ございませんが、ご協力の程よろしくお願いいたします。

【8月の主な行事】

19日（土）旭市PTAバレーボール大会

21日（月）全校登校日（8：00登校、10：00一斉下校）

<参考>

9月1日（金）3時間授業（11：30一斉下校） 2学期始業式

※9月の主な予定については、8月21日（月）の全校登校日に学校だよりでお知らせします。